

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 3 月 26 日作成)

小委員会名	農村環境共生小委員会	主 査 名：篠崎健一 就任年月：2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	農村計画委員会	委員長名：岡田知子
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2014 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>農村をとりまく環境において、生き物・野生動物との緊張の共生関係について、具体的な事例等に基づきながら検討し、その関係の構築の在り方を明示していくことを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2010 年度：豊岡市・対馬市・十津川村での生物との共生、被害実態調査 ・2011 年度：上記継続調査とシンポジウムの実施 ・2012 年度：自然共生農村計画提案 ・2013 年度：上記提案に基づく書籍とりまとめ 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：篠崎健一 (創建一級建築士事務所) 幹事：藤沢直樹 (日本大学) 委員：糸長浩司 (日本大学)・北澤大祐 (地域環境資源センター)・關正貴 (日本大学)・高口洋人 (早稲田大学)・守山拓弥 (地域環境資源センター)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2012 年度予算	115,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/nouson/s0/

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 委員の個別調査による基礎情報の集積は進められたと考えるが、自然と共生した農村空間・計画の提案を行うまでの目的は達成できなかった。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 各委員からの情報収集が捗らず、設置期間内に書籍をとりまとめることは厳しい状況となった。